

JATENDO 1

特集
新春座談会2023



2023.01 | No.529

JATENDO

天童市農業協同組合広報誌
2023年1月号 [No.529]

発行/天童市農業協同組合(JAてんどう)

〒994-0013 天童市老野森二丁目一番一
TEL.023-653-5111 (代) FAX.023-653-5167

JAてんどう
www.jatendo.or.jp



大興産業株式会社 × JAてんどう女性部 共同企画

つくってみよう!エコープの酢料理



Vol.34

鮭と長いものちらし寿司

材料/2人分

米/3カップ、水/3カップ、塩鮭/2切れ、ナガイモ/250g、
かいわれ菜/1/2パック、卵/2個、砂糖・塩・きざみのり/適量
☆漬けだれ 練りワサビ/小さじ1、しょうゆ/大さじ3、
らっきょう酢/大さじ2
★すし飯用調味料 五倍酢/大さじ2、砂糖/大さじ4、塩/小さじ1

つくりかた

- ① 米は洗って水を加え、30分ほど置いたらそのまま炊く。
- ② 鮭は焼いて身をほぐし、かいわれ菜は根元を切る。ナガイモは皮をむいて5mm角に切り、☆に漬ける。
- ③ 卵を溶き、砂糖・塩で味付けしたら、油を引いて温めたフライパンに流して広げ、薄めの厚さに焼く。フライパンから出して細長く切り、錦糸卵にする。
- ④ 炊けたご飯に、★を混ぜてすし飯を作る。
- ⑤ すし飯に鮭、ナガイモを混ぜて器に盛り、最後に錦糸卵、かいわれ菜、きざみのりを飾る。



大興産業
五倍酢



大興産業
らっきょう酢

大興産業商品は、ふれあい営農センターで
ご購入いただけます。



JAてんどう女性部
ゴールド部

(写真左から)
小座間 朝子さん
高柳 良子さん
山口 徳子さん



あとがき (2023.1)

新年あけましておめでとうございます。本年は、昨年よりも様々なことに取り組んでまいりたいと思います。引き続き、当組合をよろしくお願いいたします。

【お詫びと訂正】12月号「つくってみよう!エコープ酢料理」のJAてんどう女性部支部名に誤りがございました。正しくは蔵増支部です。ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。





部会ごとの支援策で 農業を取り巻く課題に向き合う

農業資材や肥料などの高騰、温暖化による栽培の見直しなどさまざまな課題の中で、これから農業とどう向き合っていくのか。今年の抱負や要望も含めて、各組織の代表者から多くの意見が寄せられました。

大石代表理事専務（以下 大石専務） 明けましておめでとうございます。各組織の代表の皆さんから昨年の状況や今年の抱負、組織への要望についてお聞かせいただきしたいと思います。

土屋実行組合長兼会長（以下 土屋会長） 農業に関わる資材等の値上げが避けられない状況の中で、農協からの情報発信はとても重要。実行組合も協力しながら、生産の向上に努めていく考えです。

金平代表理事組合長（以下 金平組合長） 昨今の気候変動で、不安な思いをされている方が多くいると思います。対応策と

して、当農協では農業経営支援としての積立金を取り崩し、組合の方々に還元させていただきました。肥料の高騰分については、国、県、市をあわせ、100%支援します。また、当農協の取り組みとして、肥料など過去3年間に購入された金額に対し一定の割合を算出し、皆さんに還元しました。県内の農協でこうした支援を行っているのは天童だけ。これも農協の体制強化や子会社の頑張りがあってこそ思っています。

土屋会長 高齢化の波が押し寄せ、個人で稲作を続ける人が少なくなることを危惧しています。私自身、退職後に就農しましたが、何から始めたらいいのか、防除はどうすればいいのかなどわからないことばかりでした。相談窓口を設置して組合員の悩みを吸い上げながら、地域レベルでブランド化を図っていかなければならぬと思います。



新年のご挨拶 組合員目線で 代表理事組合長 金平 芳己

新年明けましておめでとうございます。輝かしい令和5年の年頭にあたり、組合員並びに御家族皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年の干支である卯（うさぎ）はその跳躍する姿から「跳躍」、「向上」を象徴しており、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。前年は支所支店の再編に伴い金融・共済窓口の本所一本化、購買店舗についてはふれあい営農センター他6店舗体制で新たに再出発いたしました。子会社であるジェイエイトテンドーフーズとの協業体制も始まりあわただしい1年となりましたが、今年は、より一層地域組合員の皆様と、将来に向かって一歩一歩着実に、強い信念をもって邁進する所存であります。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻により、原油価格の高騰を始め、春から秋にかけて品不足による物価の高騰などもあり組合員の皆様をはじめ当組合でも厳しい環境が続いております。このような状況のなか、当組合では、一昨年の凍霜害及び米価下落による支援に引き続き、昨年末に生産資材等の高騰による支援対策として対象者約2,400名、総額約6,450万円を支援させていただきました。

新型コロナウイルス感染症が4年目に突入し、現在は第8波と未だとどまることなく拡大しており、今後変異株によるリバウンドを警戒しながら引き続き「新しい生活様式」を実践し、感染防止に努めてまいります。

米価については、昨年度より概算金が増したものの、生産者手取りの減少と水田経営収支の悪化が危惧されておりますが、今後についても全量買取を行うとともに、出荷率向上に向けた支援対策助成も継続し、生産者が安心して稲作経営を維持できる環境作りに努めてまいります。

昨年の主要な農作物の状況ですが、6月には市内東部地区で降雹、8月は豪雨により市内西部地区で大きな自然災害による農作物被害が発生しました。

このようななか、果樹関係では、さくらんぼの取扱量は

419・1tと凍霜害の発生があった一昨年より大きく上回る前年比177%、販売額で9億1,006万円となりましたが、6月下旬の高温による障害が発生したこともあり計画を大きく下回る結果となりました。夏果実のものについては結実が安定し天候にも恵まれ、販売額は2億9,917万円となりました。秋果実のラ・フランスについては台風による大きな被害もなく、共選集荷数では約103,000コンテナで前年比183%の集荷となりました。りんごについても全般的に着果が良好で黒星病の被害も少ない傾向にあり前年比135%の取り扱いで、約1,400トンとなったところです。

米穀では、6月上中旬の低温による初期生育の不良及び出穂後の登熟不良が影響し、取り扱いで昨年より下回る59,660俵、一等米比率は97.7%でした。

野菜関係では、葉菜類は8月の豪雨の影響もあり、全国的に品薄状態が続き単価高で推移しました。また、葉物類では秋以降の気温が高めで経過したこともあり、豊作傾向となり全国的な単価安に影響される結果となりました。

経済部門では、昨年3年ぶりとなる全体企画旅行を実施し、大変好評をいただいたところです。今後も農協ならではの趣向を凝らし皆様の心に残る旅行を企画してまいります。

子会社3社につきましては組合員の皆様方からご愛顧を頂き、それぞれ順調な進捗状況となっております。これまで以上に安全・安心で良質な商品の提供に努めてまいりますので、これまで同様今後ともご利用くださるよう宜しくお願いいたします。

農業を取り巻く環境は年々厳しさを増していますが、すべては「組合員のために」を合言葉に、組合員目線、現場重視を心がけ農家組合員の所得向上に、役職員・社員を挙げて邁進してまいります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年は災害もなく、組合員皆様に明るい笑顔の絶えない輝かしい一年であります様、ご祈念申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

佳き年を迎え
皆様のご健勝を
お慶び申し上げます

代表理事組合長	金平 芳己
代表理事専務	大石 貞義
常務	結城 武雄
理事	長谷川 昭八
	関 政廣
	大山 修一郎
	海鋒 純
	土屋 昭雄
	武田 美幸
	佐藤 正志
	遠藤 良彦
	土屋 慎一郎
	高橋 啓一
	落合 啓三
	滝口 秀美
	今野 栄一
	武田 弘幸
	佐藤 和浩
	景澤 和彦
	山口 久雄
代表監事	相田 啓司
常勤監事	相田 浩
	植岡 祐史
	熊澤 文晴
理事参事	熊澤 文晴
理事金融部長	武田 清和



JA女性部部长
太田 節子



JA青年部部长
工藤 倫久



野菜研究会会長
結城 秀美



畜産部会会長
新関 源衛



果樹部会副会長
大石 吉隆



実行組合長会長
土屋 仁



常務
結城 武雄



代表理事専務
大石 貞義



代表理事組合長
金平 芳己

member



と組み合わせる経費を抑えていく必要がありますね。

金平組合長 ラ・フランスについて、今年度の集荷量は約1,800トン。昨年度の倍近い量です。ラ・フランスセンターの稼働率を上げるため、さかえ西村山農協と施設の共同利用について話し合いを続けてきました。来年度から500トンを出荷してもらうこととし、今後、天童とあわせた量に対応するため

の出荷体制を整備します。稼働率を上げ、組合員の負担を少なくするために共通共販の施策を進めていきます。

大石副会長 『かがやく果樹産地づくり強化事業』に取り組みながら、果樹の団地化整備も実現してほしいです。

金平組合長 「紅王」主体の団地化を目指し、国の補助を受け、県と打ち合わせながら進めています。

国では、農家から土地を借り受け、成木になるまで農協が管理して新規就農者に貸し出す考えですが、時が経つと地主がいなくなってしまうなどの問題も。当農協では、農家から土地を購入して植え、場合によっては新規就農者への貸し出しや売却も視野に入れ、場所の選定を含めてみなさんの意見を聞きながら、来年度の実現を目指していくつもりです。

大石副会長 ネット販売など販売の多様化についての考えをお聞かせください。

金平組合長 農協ではこれまで、市場への委託販売を主に行ってききましたが、多ければ安く、少なければ高いという体制では、生産者は安心してものを作ることができません。そこで、値決めまたは買い取りの直接販売を検討し、販売の分野をジェイエイてんどうフーズ（以下フーズ）にお願いする『協業体制』を導入しました。今年度から実施し、野菜・果物に限らず8割の直接販売を目指します。「農協に出荷して良かった」と思ってもらえるように事業をさらに推し進めていきます。

新関畜産部会会長（以下新関部会長）農協を通じて春と秋に副産物である堆肥の注文をいただき、大変助かっています。畜産農家

金平組合長 天童市の農業従事者の平均年齢は70歳。ちなみに、山形県における令和3年度の新規就農者は約360人で、ここ数年、毎年300人を超えています。東北6県で最も多く、数字だけを見れば喜ばしいことですが、少子・高齢化、担い手が育たず離農者も多いという現実があります。退職後に農業を始める人が頑張れる体制づくりと、若い人たちが就農したいと思える環境整備が大きな課題です。今年度から営農指導部を新設しました。窓口相談してもらえば職員が出向いて指導を行いますので、気軽に声をかけてください。

結城常務理事（以下結城常務）退職者や女性部向けの講習会も行っているの、こうした機会も活用ください。

大石果樹部会副会長（以下大石副会長）さくらんぼは気温変動に対応した新品種「やまがた紅王」（以下紅王）の栽培面積を増やし



果樹部会出荷協議会

ていく考えです。りんごも温暖化の影響が着色が悪く、軟化傾向にあります。また、肥料価格については昨年肥料コスト上昇分への助成がありました。種類によっては倍の価格に高騰しています。化学肥料を減らす栽培の仕方も検討していく必要があります。

金平組合長 「紅王」の日本一の産地を目指し、行政とともに取り組んでいるところです。佐藤錦↓紅王↓紅秀峰とリレーをしながら、全体の生産量を減らさずに良質なさくらんぼを出荷していくために果樹部会にはぜひ協力をお願いします。

結城常務 りんごの着色については基本に基づいた栽培や適期収穫を行い、そのうえで品種の見直しなども検討しながら収益性のある作物を作っていくかなければならないと考えています。肥料の高騰については鶏糞や堆肥など有機質肥料





女性部夕市

げを伸ばしています。一度、研究会とサンピュアとの話し合いの機会をつくってください。

結城会長 私たち役員と組合長との話し合いの場も持っていたきたいです。

金平組合長 私も野菜研究会の一員ですので、すぐにでも実行しましょう。

太田女性部部長 (以下 太田部長) 家庭の中で大切なのはお母さん方が明るく、元気であること。そのために、女性部では活動の一つとして人間ドック(受診226人)・脳ドック(受診25人)の受診を行っています。高齢化で部員が減少する中、先輩方の「ゴールド」、私たちの「ミドル」、若い人たちの「フレッシュミズ」の3世代で交流

を続けています。「フレッシュミズ」の頑張りにはいつも感心させられていて、今は「ゴールド」の方たちに聞きながら、五分づきの米や有機米で麴づくりをしています。若い女性たちがこんなに頑張っている部会は県内でも少ないので、女性部として応援していきたいです。

金平組合長 干布支部を立ち上げたことも聞きました。女性部には活動を通して社会貢献をしていたいただき、感謝を申し上げます。人間ドック、脳ドックは、早い段階で発見して大事に至らずに済んだという事例もありますのでこれからも続けてください。

太田部長 7、10月の毎週火曜日に開催している夕市も続けていこうと思っています。産直や無人販売とは違う、対面販売の良さがあります。私たちと話すのを楽しみに毎回来てくれる一人暮らしのお年寄りもいて、そうした時間を大事にしていきたいですね。

金平組合長 高齢者の方たちとの交流はお金に換えられない素晴らしいこと。こちらからも夕市の継続をお願いします。

太田部長 昨年から始めたフードドライブの活動について、コロナ禍で衣料品は提供できなくなっていますが、子ども食堂への米の支援は続けていくつもりです。

金平組合長 米のことは農協で準備しますから、遠慮なく言ってください。それから、女性部の講演会でも触れましたがフーズの工場見学もぜひに。最新鋭の機械が入っている立派な企業が地元にあることを知ってほしいです。冬場の楽しみのハンドメイド活動は、コロナ禍で3つの会場に分かれて行っているようですが、状況をみながら、また本所で一緒に活動してもらいたいのです。私を含め、女性部皆さんの笑い声に元気をもらっているのです。不便なことがあればすぐに対応します。

工藤青年部部長 若手農業者の農協運営への参加促進を図っていたきたいです。

金平組合長 運営への参画については、むしろこちらから願いたい



青年部によるコンテナアート

です。毎年、我々常勤役員と青年部の皆さんと意見交換会をしています。私たちにはない素晴らしい考えをみなさん持っています。組織の代表、農協の理事・監事など経営者として若い人達が活躍されることを期待しています。

大石専務 各組織の方々からいただいた貴重なご意見は今後の農協の事業運営に役立てていきたいと思っています。今年1年、ご協力をよろしくお願いいたします。



はこれまで経験したことのない危機的状況にあります。我々の仲間も2軒廃業に追い込まれました。昨年12月に乳価が10円値上げされましたが、それ以上に餌代などが高騰。私自身、50年間畜産農家をやっていますが、こんなに厳しい状況は初めてです。天童市から1頭あたり1万円の助成をいただいています。農協からの支援も願っています。

金平組合長 天童市には農協からお願いし、9月の議会で畜産農家に対して総額約930万円の支援が承認されました。新関部会長の話にあったように1頭あたり、乳牛1万円、肉牛3500円。豚1000円。また、先に述べた通り、飼料を過去3年間購入した分の一定の割合を畜産農家の方々に還元するなど農協独自の支援も行っています。

新関部会長 それから、牛の主食となる稲わらが足りなくて困っています。円安のため海外からの購入が難しくなり、ぜひ協力をお願いしたいです。

結城常務 稲わらについては個人対個人で契約している人もいます。ですので、協力してくれる人数を調べたうえで考えていきたいと思っています。

新関部会長 よろしく願います。堆肥について、異常気候を乗り越えるためにも有機質の堆肥が有効だと思えますので活用していきたいです。

結城野菜研究会会長 (以下 結城会長) 昨年から、野菜集荷場へ出荷したものを販売担当者がサンピュアに持っていく、その後サンピュアの担



ねぎ出荷目揃会

当者より天童市内2店舗、山形市内4店舗の産直6ヶ所に野菜を搬入しています。まだまだ野菜が足りていません。所得向上につなげるため、1年間の売り上げ実績データとともに、値決め、買い取り方式であることをもっと会員にPRしていかなければと思っています。

金平組合長 サンピュアの登録会員は300人(実働220人)。他店と比べ、午後も品揃えが豊富なのでお客さんに好評です。品薄になると2人の担当社員がメールで生産者に連絡して出荷を依頼しているのがその理由で、さくらんぼの時期は1日に5回も連絡しているとか。ただ並べて置いておくのではなく、対面で商品説明しながら販売する頑張りがあって、ものすごい勢いで売的上



獣魂慰霊祭



JAてんどう、天童市からのお知らせ

NEWS & TOPICS

令和5年用病害虫防除暦について

令和5年用病害虫防除暦の農薬を一部抜粋してご紹介します。

水稲 殺虫・殺菌剤／育苗箱・移植時条施用剤

ブーンパティート® 箱粒剤

有効成分

シアントラニプロロール…………… 0.75%
ジクロベンチアゾクス…………… 2.0%

人畜毒性

普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

いもち病に優れた効果と
長い残効性

初期害虫、チョウ目害虫に
優れた効果

稲に安全性が高く、
は種前～移植当日まで使用可能

■ 適用病害虫と使用方法

2021年11月24日時点

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロロールを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5t) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。	1回	1回
	苗腐敗症(もみ枯細菌病)		は種時(覆土前)～移植当日				
	白葉枯病、もみ枯細菌病、穂枯れ(こま葉枯病)、内籾褐変病、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、フタオビコヤガ、ニカメイチュウ、コブノメイガ、イネツトムシ、イネヒメハモグリバエ、イナゴ類		は種時(覆土前)				
	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ	移植当日	育苗箱の上から均一に散布する。				
	苗腐敗症(もみ枯細菌病)	高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5t) 1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日				
			は種時(覆土前)				
稲	いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ	1kg/10a	は種時		は種同時条施用機を用いて土中施用する。		
			移植時		側条施用		



ご購入についてはJAてんどう営農指導部までお問合せください。

TEL. 653-5114 FAX. 653-7776



11月8、9日、当組合は3年ぶりにJAてんどう企画旅行「狛鼻溪舟下りと三陸鉄道『震災学習列車』三陸めぐり2日間」を実施し104名の皆様からご参加頂きました。

この度の企画旅行はコロナ禍ということもあり、ホテルを貸切るなど、徹底した感染対策を講じながらの旅行となりました。2日間とも天候にも恵まれ、ホテルからは美しい海を眺めることが出来、夕食時には大抽選会を催し大いに盛り上がりました。また、三陸鉄道『震災学習列車』では、案内人による震災から復興までの様子の話を聞き、そして自分の目で見て、貴重な体験をしていただきました。



3年ぶり
JAてんどう企画旅行

11月16日、フルーツセンターにて金将ふじの目揃会を行いました。担当職員と果樹青年部部員のあわせて20人ほどが参加し、金将ふじの選果基準を確認し、これからの出荷に向けた意見を交換しました。生産者は「袋掛けのタイミングが難しく手間がかかり育成の管理が難しいところはあるが、天童のブランドとして基準を守りながら出荷をしていきたい」と話していました。

「金将ふじ」とは、ふじ系統のりんごに二重袋をかけ遮光し赤くならないように丁寧に栽培され、通常の無袋「ふじ」よりも酸味が低いいため甘みを強く感じる事ができるりんごです。

2 選果の基準を確認
金将ふじ目揃会

久しぶりの旅行に参加者の方からは笑顔があふれ、ぜひ来年も企画をして欲しいなどのうれしい声が聞かれました。



3 JAへの思いを伝える
JA常勤役員と
青年部が意見交換会

青年部員の盟友たちがJAに対して日頃いだっている意見を、率直に経営陣に伝える場を設けたいとしてはじめられたもので、今回で13回目の開催。当組合からは金平芳己代表理事組合長、大石貞義代表理事専務、結城武雄専務、熊澤文晴理事専務が出席し、盟友との意見を交換しました。

意見交換会では、「物価の高騰に対する支援や対策について」などの意見が出され、活発な議論が行われました。

過去の意見交換会では、提案された要望なども実現しており、JA常勤役員と若手農業者をつなぐ機会として、青年部からの期待も高まっています。

天童市 今月のイベント

1/4	新春賀詞交歓会／天童市市民文化会館大ホール
1/7～8	Bリーグ 山形ワイヴァンズホームゲーム 山形vs兵庫／山形県総合運動公園
1/8	二十歳を祝う会／天童市市民文化会館
1/9	スキーの日【1日券半額】／天童高原スキー場
1/10	寒中挽き抜き蕎麦奉納式／建勲神社
1/11～	寒中挽き抜き蕎麦まつり
1/15	スキー子供の日【小学生以下リフト無料】／ 天童高原スキー場
1/15	天童初市／天童中部小学校前
1/28～29	Bリーグ 山形ワイヴァンズホームゲーム 山形vs長崎／山形県総合運動公園

イベント情報は2022年12月17日現在のものです。
新型コロナウイルス感染症の影響や、都合により予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

TENDO 八文字屋のおすすめ商品



BOOK 日本史を暴く
戦国の怪物から幕末の闇まで
磯田道史 著
中央公論新社 924円(税込)

NHKBS「英雄達の選択」でもおなじみで子供の頃から古文書を読み続けている著者の教科書に書かれていない、歴史の裏側が語られます。日常的だから表の歴史に残らない、かつて生活していた人々の人生と暮らしが、なるほど、そうだったのか!と新知見を得る1冊です。



BOOK 日本に住んでいる世界のひと
金井真紀 文・絵
大和書房 1,760円(税込)

アルメニア、韓国、アメリカ、メキシコ、アイスランド、イタリア、スペインなど、いろんな国から来た隣人たちのひとりひとりにゆっくり聞いたお話が集まっています。世界中のびっくり日常から社会問題までを直に聞いているような1冊です。



CD 桑田佳祐 / いつも何処かで
3,740円(税込)

ソロ活動満35年の節目に放つベスト・アルバム。デビュー曲からヒット曲「波乗りジョニー」、KUWATA BANDでの楽曲やタイアップに多数起用の近作、書き下ろしの新曲まで、ソロとしての歩みと未来への希望を詰め込んだ濃厚な内容!

協力：TENDO 八文字屋 TEL.023-658-8811
http://www.hachimonjiya.co.jp



表紙モデル募集
元気なお子さまを
募集しています!

●撮影可能な3～6歳ぐらいの元気なお子さまを募集しています。
●掲載された方には、L版&A4判プリント(額入り)を各2枚プレゼントいたします。
※順番待ちになっておりますので、少々お時間をいただく場合がございます。
※掲載月(撮影時期)はこちらで決定いたします。予めご了承ください。

お問い合わせは／JA てんどう総務部 TEL.023-653-5111

撮影：藤山武 (foto Plan)、調所英太郎 (フロット)

01



「フードドライブ」 食品・生活用品の寄付にご協力ください

ご家庭や職場等で余っている食品等はありませんか?

お中元やお歳暮にいただいた不要なもの。安売りやまとめ買いで買い過ぎてしまったもの。

備蓄していたが、賞味期限内に食せないものなど、ご寄付ください。

ご協力いただきました食品等は、本会やNPO団体等を通じて生活困窮者等の食の支援を必要としている方々や社会施設・団体等に提供いたします。



- 1 受付窓口 天童市社会福祉協議会(天童市老野森2-6-3天童市総合福祉センター内)
- 2 ご協力いただきたい食品等
 - (1) 食品 乾麺・お米・インスタント食品・レトルト食品・缶詰・調味料・乾物・飲料・お菓子・粉ミルク・離乳食等
 - (2) 生活用品 生理用品・洗剤・トイレットペーパー・紙おむつ等
- 3 注意事項

未開封で賞味期限が1ヶ月以上あるもの、お米は常備の範囲内で古くないもの等の注意事項があります。詳細については、市社会福祉協議会へお問い合わせください。

お問合せ

社会福祉法人天童市社会福祉協議会／TEL.023-654-5156

02

家畜を飼っている方へ

家畜を1頭(羽)でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭、羽数などを県に報告する必要があります。前年に報告された方には1月末に用紙が送付されますので、頭羽数等に変更がある場合は修正の上、**令和5年2月10日(金)までに**、中央家畜保健衛生所へ郵送、FAXまたは電子メールで送付してください。新たに飼育を始めた方や飼育しているのに用紙が送付されなかった方は、お手数ですが当所へご連絡ください。

お問合せ

山形県中央家畜保健衛生所／
TEL.023-686-4410 FAX.023-686-5715
ymurayamakachiku@pref.yamagata.jp

03

天童年金友の会



11月28日、天童年金友の会は、不動産センターの2階会議室にて輪投げ大会を行いました。

理事会だより 12月

定例理事会提出議案

- ◎令和4年11月末日現在事業実績検討並びに営農指導事業報告について
- ◎役員定数の改正について
- ◎任期満了による第20回総代選挙について
- ◎農業経営持続支援対策事業について
- ◎令和5年用系統農業予約運動について
- ◎不良債権の処理の方針について

実績状況(令和4年11月末現在)

調達資金	68,618,265千円
運用資金に占める余裕金	44,099,965千円
自己資本額	4,125,812千円
貯金	59,352,503千円
預金	39,848,997千円
貸出金	12,386,802千円
有価証券	3,955,467千円
購買品供給高及び取扱高	1,412,926千円
販売品販売高	2,242,246千円